

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	現時点では取得する予定はない。			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	特に開示予定はない。												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	交通誘導資機材については太陽光パネル利用の物を利用している。							7.2						13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	弊社は物理的資源活用の業務でない。												12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職等に関わらず毎月の営業会議、社内現任教育等の機会にコンプライアンスを徹底している。その為の監査役、参事、顧問を配置している。																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	一件毎の契約状況をチェックするなど、不正競争行為を含む行動規範をチェックしている。																			16
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	管理すべき知的財産はいまのところ皆無である。									8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	警備員名簿等は施錠できる外部から見えない棚に保管し、個人情報が含まれた文書を配布する際は「部外秘」などとして配布し、その後廃棄することとしている。																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	弊社は鉱物取扱いは皆無である。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	常に事業パートナー等との良好な関係を維持している中で、暗黙の内に双方が認識合っている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	警備業はサービス業であり、その安全性がメインである。そのため、安全性については法定の教育以外でも日常的に指導している。			3.9										12.4						
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客等からの苦情については、品質向上の素材と心得て、常に真摯に向き合う体制が整っている。										9									
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	弊社は物理的製品の制作は皆無である。						6						12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	弊社は物理的製品の制作は皆無である。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	防犯組織に加入し、顧客も地元企業が多いなど地域に密着した業務を遂行している。				4									9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	令和3年度は本社が所在する自治体の福祉関係団体に寄付をしたが、今後は各営業所が所在する自治体にも寄付を検討している。				4												11				14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	弊社は物質的資源を利用する業務でない。														8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念、スローガン、年間指針を掲げ社員間で共有している。													8	9										17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	身近なこととしては飲酒運転撲滅をはじめコンプライアンスの徹底を社内に浸透させ、対外的にも防犯協会加入、暴力追放県民センター賛助企業として法令遵守尊重の社風を示している。																								16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	福祉関係に寄付するなど社員にCSR尊重の社風を示すほか日本古来のCSR精神も学ぶなど社を上げて取り組んでいる。																								16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	常にステークホルダーとの対話を重ね、特に苦言については真摯に対応している。																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	危険予知活動は恒常的であり弊社の主務としている。																								16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	弊社の業務自体がCSRであり、常に緊張感をもって対応している。																								16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事故などに対しては損害保険を締結するなど事業維持には配慮している。															9		11		13 13.1				16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	次世代に向けてのビジョンは常に構想を抱いている。														8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）